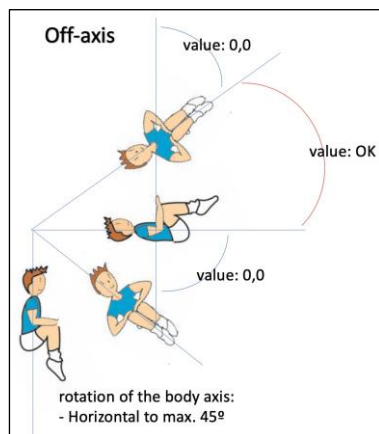


「JAF エアロビック競技・採点規則 2017-2020」確認事項

(2021年7月1日から適用)

1. 公式競技「難度エレメント」について【確認】

- ① 全ての難度エレメントは、そのエレメントの明確な開始局面、主要局面(メイン・フェーズ)、終了局面を見せなければならない。
- ② ヘリコプター・ファミリーの難度エレメントは、ヘリコプターの動作を実施している間、手で脚を持ってはいけない。ヘリコプターを実施している間に手で脚を持った場合には、難度エレメントの評価点は「0.0(評価点なし)」になる。
- ③ オフ・アクセス・ジャンプの**身体軸(垂直軸/頭尾軸)**の傾きの角度について
 - ◇ オフ・アクセス・ジャンプ・ファミリーの難度審判員が評価する難度エレメントの最低条件は「**身体は水平線から上に 45° 以内に作る**」となっている。
 - オフ・アクセス・ジャンプの正しいテクニックはタック・ポジション(抱え込み)やストレート・ポジション(伸身)のいずれのフォームでも身体が**最低でも水平線上に位置する**。
 - 難度エレメントの評価点を得るには身体が最低でも水平線上に位置し、更に身体が水平線から上に 45° 以内に位置していなければならない。



- ◇ オフ・アクセス・ジャンプ・ファミリーの実施審判員による身体ポジションの実施減点について

身体と脚が水平線より下	-0.1	-0.3	-0.5
-------------	------	------	------

- 身体軸の角度が水平線より 45° を超えても減点。

